

ベトサダ ニュース

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ

〒001-0021 札幌市北区北21条西2丁目1-3

TEL:011-716-5130 ◆ FAX:011-708-7117

HP: http://www.npo-bethesda.com

mail: office@npo-bethesda.com

代表より

スーパーの売り場にも仏花やら盆菓子やらがたくさん並ぶ時期になりました。7月には数日の猛暑があり、また最近朝晩少し涼しくなったりと、ご支援頂いている皆さま、体調など崩されていませんか？

お盆を迎え、現在ベトサダ荘には13名が暮らし、日々自立に向けて頑張っています。会社によってはお盆休みがあるところもありますが、期間中の外泊届を持って来た者はまだいません。お盆と言えば親族が集まってお墓参り、というのが一般的な過ごし方とは思いますが。

生活に困窮し住む家を失くした者を『ホームレス』と呼ぶ方も多くいます。私はホームレスにも二通りあると思っています。一つは経済的要因が主な原因で部屋を失くした者。例えば浪費等で家賃を滞納し退去させられた、あるいは寮付きの仕事を就いたが退職等で退去せざるを得ない、等の原因で部屋を失った者を『ハウスレス』(文字通り家を失くした)と呼んでいます。

一方、ハウスの状態に加え、家族・親族・友人・行政等々との関係性を断った状態にあるもの

のが『ホームレス』であると考えるのです。『ホーム』は単なる住まい・生活の場所だけではなく、そこには人との関わりであるとか心の拠り所みたいなものが含まれています。そう考えると、このお盆の時期に誰一人、親族と交流を持たない、持てない理由がわかりません。

ベトサダでは原則3カ月の期間の中で、少なくとも経済的な自立ができるような支援をしています。最後の月には自分の貯金でアパートを借りて退荘となります。そこに至る迄に様々な支援を行っています。しかし私たちの支援の結果、借りたアパートはまだ『ハウス』なので、ハウスを『ホーム』に変えて行けるかどうか、新しい支援の方向性を模索しています。

【山崎貴志】



残暑お見舞い申し上げます。

朝夕が過ぎ易くなる時期になりました。今年は真夏日になったり、体が調子悪く夏風邪等引いていらいらしないでしょうか？

今年度も3分の1が終わり、実績は前年とほぼ同じ人数の48名に利用者がなっています。8月に入居者が増え、8月に入居者が減っています。前年度から少し再入居の人数が増えています。就職先が地元に行き、社員寮に入ったり、寮を出され札幌に帰ってくる人達がいまいます。札幌より東京な

どの方が仕事量は多いし就職もしやすいのになぜでしょうか？

北海道が地元の人も多いですが、そうではない人もいます。また、内地から派遣の仕事で北海道に来て仕事が少ない生活できない、若しくは自分から仕事を辞めてしまふ人もいます。仕事を簡単に辞めることができません。仕事は、仕事条件が厳しくなるといいます。派遣条件が厳しくなるといいます。派遣条件が厳しくなるといいます。派遣条件が厳しくなるといいます。

今年度もNPO法人北海道NPOサポートセンターの「社会的インパクト評価モデル団体」として協力する事になりました。「社会的インパクト」とは、プロジェクト基金という、クラウドファンディングのような資金調達支援の仕組みを構想し、NPOが運営するという特徴を出すため、組織評価、事業評価などを含む組織基盤強化支援を組み込んだもので、評価促進事業はプロジェクト基金の準備段階のものとして掘り下げた調査を受けました。過ごしやすい季節になって来ます。が体調管理に十分ご注意ください。

【事務局 藤原】



ベトサダで育てたり、ベンドーを摘み取り、ポプリを作ってみました。とても良い香りです(*^-^*)

最近の自然災害に共通する事

会員の皆様並びにベトサダ新聞をお読みの皆様、暑中お見舞い申し上げます。北海道も本格的な夏の到来ですが、皆さまお健やかに過ごしていらっしゃいますでしょうか。本号では災害とその支援についてお話し見たいと思います。

ここ最近の日本を取り巻く気候の変化は、毎日気象庁が発表する数値やデータ「最高」「最も」「観測史上何々」という言葉で、毎年頻りに耳にするようになって来ています。これは日本に限った事では無いのですが、「何かがおかしい」という感覚を持つてしまっています。

特に日本は四季があり暑さ寒さの界がある風土で生きています。私達は、この先の気候状況はどうなっていくのだろうか、思ってしまう。そして毎年のように、そういつか気候に起因する自然災害が起こり、多くの方々が命を落とすとして被災してしまっています。

地震や火災、雨や風や雪、それらが過ぎ去った後には人の救助や捜索、物の復旧・片付けを始めますが、それら自然災害によって日常を追われ、避難している人々にとっては何時間なれば日常に戻れるのか出口が見えない状態が続きます。それはまさに、一日にして家や家族・財産・日常を失った言わば困窮状態に陥ったという事になるのです。人災を除けばそれが自然がした事といっても諦める事にはならないです。何よりも「その後をどうするか」という事に考えや行動を移行しなければなりません。

これは私たちが行っている支援や活動にも深く共通する事である。民間がやる、個人がやるを問わず同じ事と考える事です。問題に違いがあっても困っている人に対して行う支援には違いなどありません。札幌市以外の各地に於いて、そういった状況に合致している方々に対し個人的には何も出来ない事が多いのですが、自分達が住んでいる街や地域の事で考えたこの先も、「そこで困っている人」の為にこのベトサダが機能し続ける事が大事だと考えています。



ご寄贈、ありがとうございます

【寄附者様】

- 6月1日〜6月末日
- 五十嵐敏文様/NPO法人あきた結いネット
- 坂下美沙様/岡田温子様/岡部欽一様/金川
- 実千代様/菊池園子様/ケント・ハウス株式
- 会社様/秀欧会福祉サービスク株式会社様/聖
- 心会札幌修道院様/高野祥子様/釣本峰雄様
- 1/沼崎晃宏様/林宏美様/他 匿名希望様、
- 3名

- 7月1日〜7月末日
- 大島和子様/岡部欽一様/サッポロシミン様
- 秀欧会福祉サービスク株式会社様/沼崎佳
- 子様/峰崎生子様/吉中季子様/他 匿名希
- 望様、13名
- 更に、6月は4名、7月は6名の皆様よりご
- 寄贈を頂きました。心よりお礼申し上げます。

ご寄附の際に、掲載「可」又は「匿名希望」のいずれかを〇で囲んで頂けると助かります。尚、記載の無い方は匿名とさせていただきます。尚、記載の無い方は匿名とさせていただきます。尚、記載の無い方は匿名とさせていただきます。尚、記載の無い方は匿名とさせていただきます。

入会金 無料・年会費 5,000円
寄附 1,000円より承っております
お一人様何口でもお受け致します

◆年会費・寄附 送金先◆
【ゆうちょ銀行】
口座番号 02720-1-45798
口座名義 特定非営利活動法人
自立支援事業所 ベトサダ

みなさまの 会費・寄附は
自立を目指す若者の
生きる希望となります



お願いします
下記の物が不足しています
ご協力よろしくお願ひします

- ・枕
- ・掛け布団カバー
- ・パスタオル、タオル